

1000時間マラソン?
楽しく学びながら
クリアできそうです!

学生
インタビュー

多文化社会学部に入学したばかりの、
1年生3名にインタビューしてみました。
長崎県出身の松本沙世子さん、福岡県
出身の堀惇之助さん、そして東京都出
身でオランダ特別コースの山本瑞穂さ
んです。まずは志望理由から。

松本さん 「私は語学だけではなくて
外国の文化や政治、社会学的な知識を
勉強したくて志望しました。入ってみると、新潟や北海道など、九州以外からの
学生が思っていた以上に多く、言葉や
文化の違いも刺激的ですね」

堀さん 「僕は最初から外国語系の大
学を目指していたので。これからの時代
は英語は強力なアドバンテージになると
思います」

山本さん 「私は日本史で江戸時代の
ことをしっかり勉強したくて、それでオラ
ンダという異文化に興味を持ちました。
文学部も考えたのですが、留学にも興
味があり、それらを関連して学べるこの
学部のオランダ特別コースが一番自分
に合いそうだったので」

知の1000時間マラソンなど、入って
早々鍛えられますね。

堀さん 「いや、恐れていたほど大変
じゃない。マジメにやっていれば結果的に
1000時間に到達できそうですよ」

松本さん 「英語カフェはテーマも決
まっているし、毎時間だらだらおしゃべ
りするわけじゃないから、力がつく実感
があります」

山本さん 「今は英語中心ですが、オ
ランダ語の授業が始まるとも楽しみで
す。留学もしたいですね」

まだ将来どんな道に進むかなど決
まっていないという3人。じっくり力をつ
けながら、思い思いの夢を描いていくの
でしょう。



多文化社会学部の大きな特徴の
一つは、一年次前期に、トランジ
ションプログラム（通称・知の一
〇〇〇時間マラソン）が用意され
ています。そこであります。そこでは、
高校での学習から大学での学
びへの移行をはかると共に、英語
力を高める集中トレーニングが行
われます。そのなかの一つ、現
在、週七回行われている英語カ
フェをのぞいてみました。カフェ
らしく、飲み物や食べ物は持ち込
み自由。全体を取り仕切るのは二
～三名のコーチングフェローで
す。「連休にどこに行きました

という木村直樹准教授の臨場感あ
ふれる解説を聞きながら、当時の
様子に思いを馳せました。

「コーチングフェローが
盛り上げる英語カフェ

か?」といった軽いやりとりに始
まり、三グループに分かれた英單
語しりとりで次第に参加者の表情
がほぐれていきます。その後、自
分の好きな英単語を使い、テーマ
に沿った英文をグループごとに作
りあげることに。ゲーム感覚の樂
しい雰囲気のなかで、英語が飛び
交っていました。「今日の課題は
瞬発力。グループごとに競い合い
ながら、英単語をより早く思いつ
き、使いこなせるようになります
が狙いです」とコーチングフェ
ローの片岡宣子さん。コーチング
フェローは日本の大学に初めて導
入されたポジションですが、教員と
学生の間にあって、英語学習の手助
けや留学相談などこれまでにない
きめ細かな指導を行います。この
学部の学生は、十名あたり、教養ゼ
ミナール担当教員と英語関連教員、
そして助教・コーチングフェローの
三名が指導するという恵まれた指
導環境で一年次を過ごします。

入試に際して設けられた英語の
高いハードルを乗り越え集まつた
新入生は、英語カフェのほか、夏
季集中英語講座や短期留学など、
さまざまなトレーニングで英語力
を高め、その後、各コースで専門
的な学びを深めていきます。英語
はあくまでもツール。それで何を
学び、国際舞台でどう活かしてい
くのかー長崎大学初の人文系学部
学部の学生は、全員が一年生の一

来年度の一年生から
全寮制で留学生と生活

英語は、日常的な会話でどんどん
使うことが上達の一番の近道だ
といわれています。そこでニュー
ス! 来年四月、長崎大学の新し
い学生宿舎が誕生し、多文化社会
学部の学生は、全員が一年生の一

コーチングフェロー



教員より年齢的にも近く、なかには留学経験もあるス
タッフで構成される新ポジション。授業や留学につ
いて学生も気軽に相談できます。

英語カフェ



今後はディスカッションや映画鑑賞などさまざま
な展開が予定されています。

雲仙合宿



入学してすぐの雲仙合宿では各班のキャッチフ
レーズを決定!

上掲式



総合教育研究棟に多文化社会学部のプレート
が取り付けられ、片峰学長や佐久間学部長らの
手でお披露目されました。

Topics

多文化社会学部



Nagasaki University
School of
Global
Humanities
and
Social Sciences

多文化社会学部 キックオフ!

